

2020（令和2）年度第3回（通算第25回）（臨時）評議員会議事録

一般財団法人国際法学会

1. 日 時：2021年3月13日（土） 10時～10時55分
2. 場 所：Zoomにより実施
3. 出席評議員：（評議員会会長）中川淳司、（評議員）青木清、岡野正敬、織田有基子、柏木昇、川村明、桐山孝信、久具（古城）佳子、酒井哲哉、佐藤哲夫、須網隆夫、中谷和弘、宮野洋一
出席理事：（代表理事）兼原敦子、（事務局長）古谷修一
出席監事：なし
陪席：（事務補佐）藤澤巖、堀口健夫、北村朋史

4. 議事要旨

開催に先立ち、定款第22条1項に基づき定足数が確認され、議決に加わることができない議長を除く12名の評議員が参加していることから、議決に加わることのできる評議員14名の過半数（8名）が出席していることが確認された。つづけて、前回2020（令和2）年度第2回（通算第24回）評議員会（臨時）の議事録の確認が行われた。

1) 報告事項

1 2021年度事業計画に関する件

古谷事務局長より、資料に基づき、2021年度事業計画について説明がなされ、同計画が2021年2月21日開催の理事会において承認されたことが報告された。

2 2021年度研究大会に関する件

兼原代表理事より、資料に基づき、2021年度研究大会の開催形態に関する検討作業部会の提案について説明がなされ、同提案が2021年2月21日開催の理事会において概ね承認されたことが報告された。

評議員より、小田レクチャーのゲスト報告者であるトヴナン教授の講演テーマ、懇親会の実施の可能性、オンラインでの開催に切り替える場合の会場費のキャンセル料、オンサイトとオンラインを併用する際のオンラインでの参加のあり方、大会プログラムの具体案、業者への委託費用について質問がなされ、兼原代表理事と古谷事務局長から、回答がなされた。

3 国際法外交雑誌120巻特集企画に関する件

兼原代表理事より、資料に基づき、国際法外交雑誌120巻特集企画について説明がなされた。120巻1号と2号は合併号とし、COVID-19に関する特集号としたこと、雑誌編集

委員会の下で、論文の質の確保のために必要な措置を講じつつ、編集作業を進めていることが報告された。

評議員より、特集号の頁数の見込み、特集号の執筆期間について質問がなされ、兼原代表理事と古谷事務局長から、回答がなされた。

4 2021年度予算に関する件

古谷事務局長より、資料に基づき、2021年度予算について説明がなされ、同予算が2021年2月21日開催の理事会において承認されたことが報告された。

2) 議決事項

第1号議案 公益目的支出計画の変更認可申請に関する件

古谷事務局長より、公益目的支出計画について、令和4年3月31日までに「公益目的財産額」の支出を完了する見込みがないため、「計画上の完了見込み」の期日を変更する必要があること、業務委託をしている法律事務所と相談した結果、本年7月頃から内閣府の担当官と事前相談を行ったうえで、本年9月に上記の期日を延長するための変更申請を行うこととしたことが説明され、かかる要領で変更認可申請の手続を進めることにつき、審議と承認が求められた。

審議の結果、定款第22条1項及び2項に基づき、議決に加わることのできない議長を除くすべての評議員（12名）の賛成により、以下の通り議決された。

【議決事項】計画上の完了見込み期限に関して、公益目的支出計画の変更認可申請を行う。

第2号議案 その他

【議決事項】 なし

以上をもって議案の審議が終了したので、10時55分に本評議員会を閉会した。

以上